



心の絆を結び合う

校長 大竹良寿

先日、旭中学校区非行防止モデル地区事業「絆プロジェクト旭」の出発式を開催しました。新聞やテレビなどで、この活動はすでにご存じかと思いますが、これは、愛知県警や守山署・旭中PTA・地域のみなさんにご協力・ご支援をいただき、旭中学校区を明るく、かつ安全で安心できる地域にするためのものです。

今月末には、1年生が「三河方面へ潮干狩り」、2年生が「乗鞍へ野外活動」、3年生は「奈良・和歌山方面へ修学旅行」に出かけ、人や自然に直接かかわる体験活動を行います。

これらの体験活動を通して、本校の教育目標である「心の絆を結び合う生徒」を育てていきます。

「絆プロジェクト旭」出発式 5月10日

5月10日(火)、本校体育館において「絆プロジェクト旭」出発式を行いました。来賓の守山警察署長、尾張旭市教育長のあいさつの後、生活委員会の生徒と職員が、迷惑行為防止・非行防止を呼びかける寸劇を演じました。生活委員会委員長が3つの生徒誓いの言葉を読み上げると、全校生徒の拍手でその誓いを確認することができました。また、万が一不審者に遭遇した時の対処としての「護身術」も守山署の方に教えていただきました。この一年、旭中生としての誇りを高め、生徒同士、生徒と教職員・地域が互いに理解し合い、絆を結び合えるような活動を推進していきます。



生徒誓いの言葉

- 人を嫌な気分させる迷惑行為をしません。
- 仲間を心から大切に、非行に引き込んだり、いじめをしません。
- 自分を大切にして、家族や周りの人に心配や迷惑をかけません。

スクールボランティア

今年度も「スクールボランティア」の活動がはじまりました。「スクールボランティア」は、保護者や地域のみなさんが、自らの意志で学校運営の一部に協力していただくことで、旭中学校の教育への理解を深め、教育効果を高めることを目的としています。今年度は22名(延べ33名)の方々のご協力を得ることができました。本当にありがとうございます。

また、年度の途中でも構いません。「スクボラをやってみようかな」と思われたら、学校(教頭)までご連絡ください。学校でボランティアの仕事・作業をしながら、子どもたちの様子をご覧いただいたり、子どもたちに関わったりしていただけたらと思います。

今年度のスクールボランティア

A 授業への支援	2名
C 図書館支援	13名
D 園芸・緑化支援	10名
E その他の支援	8名

響くあいさつの声

4月下旬、生徒会のよびかけではじまった「あいさつ運動」。その期間は終わりましたが、朝の登校時、休み時間の廊下、下校時、部活動において、元気で明るいあいさつの声が校内に響いています。あいさつはすべてのはじまりです。相手の心にも響くさわやかなあいさつがいつもできる旭中生であれと願います。

年間行事予定表を裏面に載せました。遅くなり申し訳ありませんでした。

5/2 ソフトテニス 市会長杯

男子

優勝 水野 西川ペア
第2位 中野 中山ペア
第3位 池澤 三宅ペア
松浦 八木ペア

女子

第3位 小林 中川ペア
波田野 鈴木ペア

**4/29 第24回 瀬戸・旭地区
中学校バレーボール春季大会**

女子 準優勝
男子 準優勝



**5/2 第28回瀬戸地方中学生
バスケットボール選手権大会**

女子 第3位

**5/1 全日本ユース(U-15)
サッカー選手権予選**

第3位 上位大会出場